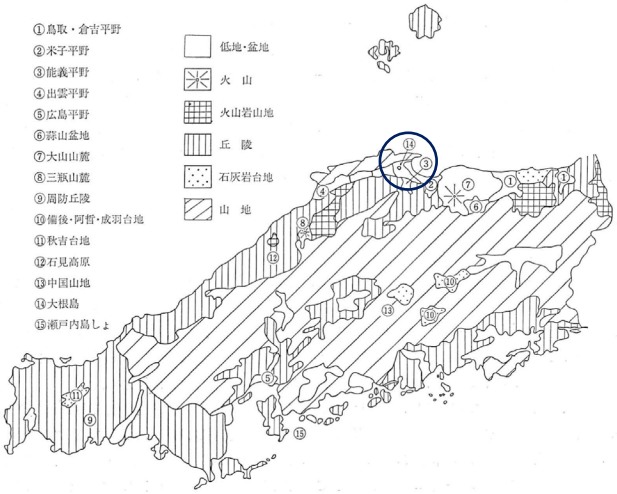
14.大根島

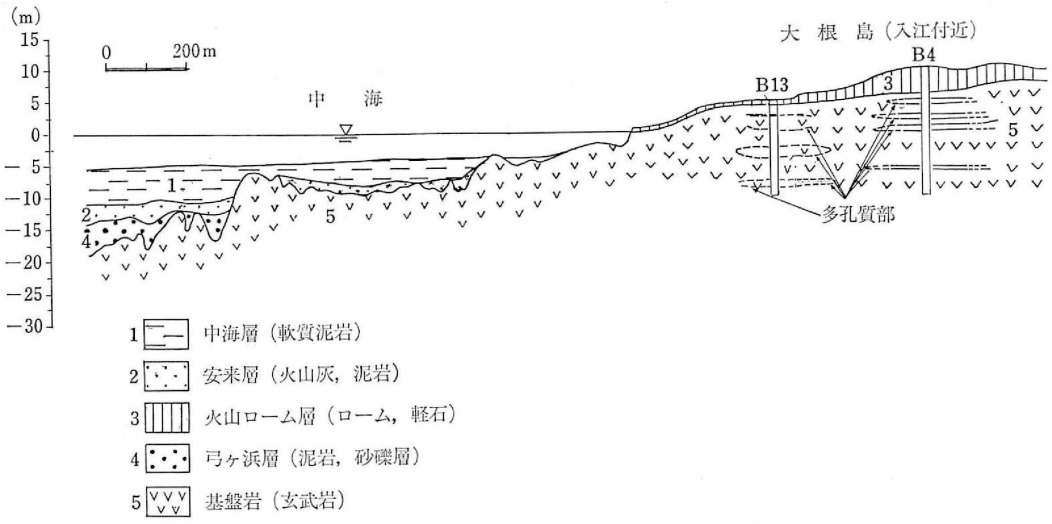


地形・地質

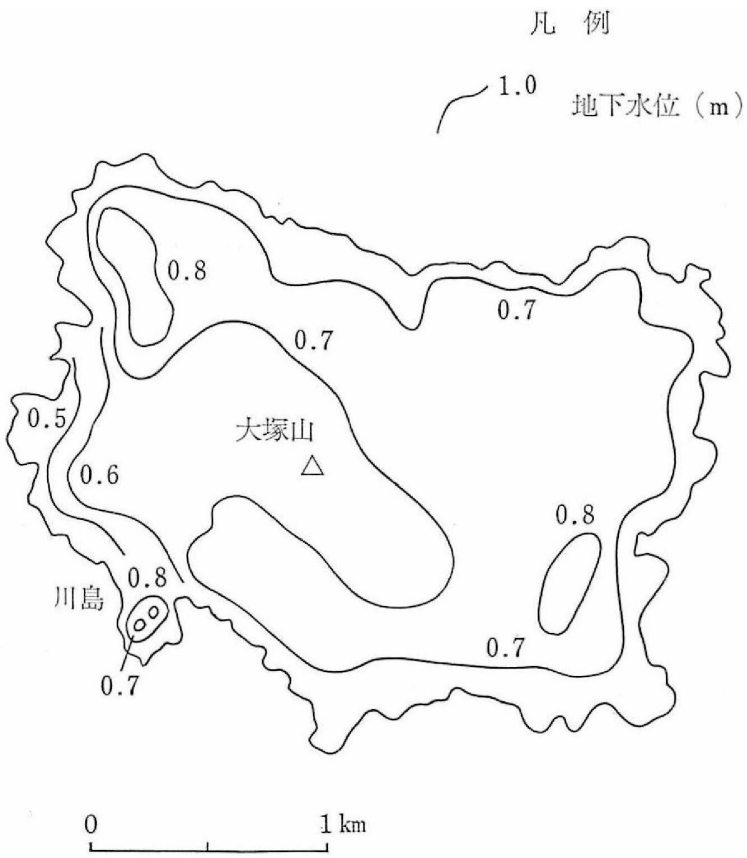
大根島は中海の中央部にある面積 400ha の島で，全体になだらかな溶岩台地になっています。この溶岩は第四紀中期以前に噴出した玄武岩で亀裂がよく発達し，玄武岩の上には大山火山灰層が広く分布し，上位にローム，下位に浮石が分布します。

地下水

大根島の玄武岩には淡水レンズとみられる地下水があり，地下水位は島の大部分で 0.7～0.8m です。地下水面の谷は玄武岩の亀裂の方向と一致しています。地下水位の変動は雨量との相関がなく，潮位の変動と一致し時間差もほとんどみられません。



大根島の地質推定断面図



大根島の地下水面等高線図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）